

"Tres Bard"

井上信平+MASAYO+平岡遊一郎

2017 01月08日(日)

開場 14:30

開演 15:00~ ※時間がイレギュラーです!

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3300 円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 ガロ-ガ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



井上信平

1957年10月18日生まれ。A型。東京芸術大学付属高校卒業後、アメリカへ留学。ボストンのパークリー音楽院、ニューヨーク・マネス音楽院に学び、卒業後ニューヨークにて活動を開始。著名なジャズクラブやアメリカ各地のジャズフェスティバル、レコーディングプロジェクト等で演奏を重ね、90年カーネギーコンサート、91年全米でCDをリリースするなど着実に活動の場を広げる。98年にはクラウンレコードより『スケッチブック』をリリースし大きな話題を呼ぶ。2000年にはROLAND主権でプロデュースも兼ねた4都市ツアーや小野リサ全国ツアー、小柳ゆき、織田裕二、ゴンチチなどのレコーディング等で、アレンジャー・プロデューサーとしても注目を浴び高い評価を得た。年末にはごきげんなJAZZアルバム『First Take』がリリースされた。そして、2001年には、世界的なフルートの巨匠HERBIE MANN(ハービーマン)との共演を実現させた『スケッチブック』が8月にリリースされた。現在、気の合った仲間とのしんべいバンドを中心に、その他国内外を問わず多くのコンポに参加。国内及びニューヨークなどのLIVEハウスで精力的な活動を続けている。

MASAYO

2000年 単身キューバに渡り、キューバ音楽の基礎を学ぶ。パーカッションニスト、オスカル・バルデス(イラケレ)に師事。2001年 キューバでファーストアルバム『デ・クーパー・テ・トライゴ...』(キューバからの贈り物)を録音 キューバの国宝級バンド、ロス・ナランホス、セプテート・カラコールと共演 2002年 ボレロ・デ・オロ(黄金のボレロフェスティバル・キューバ ハバナ市)に出演 テアトロアメリカ、テアトロナショナル、テアトロメジャ、カサ・ドスガルデニアスなど数々のコンサートホール出演。2004年8月に活動拠点を札幌から東京に移しライブ活動行う。2005年 フェスティバル キューバデスコに招待され出演。キューバを代表する歌手テレサ・ガルシアと共演。同年ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブのラウ-奏者バルバリート・トレスのバンドとホテルナショナルで共演。現在、ピアニスト太宰百合とのコラボ、フルーティストの井上信平とのユニット「トレスバード」で全国をツアーしている。

平岡遊一郎

日本のトップギタリストの一人。アコースティックギターを中心にジャズ、ブラジル音楽、R&B、ポップス、ロック、カントリーなど幅広いジャンルを演奏できるギタリストとして、様々なコンサート、レコーディングに活躍中。現在までに、Walter Bishop Jr.、Harb Ota、亀渕由香、伊藤君子、小野リサ、ピンクレディ、辛島美登里、荻野目洋子、チャリット、スティーブ サックス、ジョナサン カッツ、トム ピアソン、井上信平、SOM BRASIL、原田芳弘、村上ゆき、CAYO、大城蘭、他多数のコンサート、ライブ、レコーディングに参加。